

決算審査特別委員会会議録

会議年月日	令和4年9月2日（金）		
開 会	午前10時26分	閉 会	午前10時48分
場 所	本会議場		
出席委員 (29名)	委員長 岡田 信俊 副委員長 秋山 智博 委 員 加嶋 辰史 金田 靖典 荻野 正己 浅野 博文 加藤 茂樹 朝野 和隆 雲坂 衛 吉野 恭介 足立 考史 太田 縁 岩永 安子 前田 伸一 勝田 鮮二 米村 京子 星見 健蔵 魚崎 勇 西村紳一郎 吉田 博幸 伊藤 幾子 平野真理子 田村 繁巳 椋田 昇一 岡田信俊 寺坂 寛夫 砂田 典男 山田 延孝 上杉 栄一		
欠席委員	石田憲太郎 横山 明		
委員外議員	なし		
事務局職員	局 長 保木本英明 局 次 長 植田 光一 参 事 浅井 俊彦 局 長 補 佐 毛利 元 庶務係主査 石田久美子 議事係主任 萩原真智子 議事係主任 橋本 圭司 調査係主事 福田 佳菜 議事係主事 田中 真一		
出席説明員	なし		
傍 聴 者	3名		
会議に付した事件	別紙のとおり		

午前10時26分 開会

開会、委員長の互選

◆山田延孝委員 ただいまから、決算審査特別委員会を開会いたします。

本日は、特別委員会設置後、初めての委員会でありますので、委員長が互選されるまで年長の私が、委員長の職務を行います。

始めに欠席委員についてご報告いたします。石田憲太郎委員より、所用のため、横山明委員より、病気療養のため、本日の特別委員会を欠席する旨の申し届出がありましたので、ご報告いたします。

これより、委員長の互選を行います。委員長の互選については、会議規則第126条第1項の規定により投票で行います。この投票は、会議規則第126条及び第127条の規定により行われます。

この際、お諮りいたします。会議規則第127条のうち、立会人を置く規定は、このたび準用し

ないこととしたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◆山田延孝委員 御異議なしと認め、そのように決定しました。

なお、この投票には委員長の職務を行っている者にも投票権がありますので申し添えます。

それでは、これより投票により委員長の選出を行います。

議場の出入口を閉鎖します。

〔議場閉鎖〕

◆山田延孝委員 ただいまの出席委員数は29名であります。

投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

◆山田延孝委員 投票用紙の配付漏れはありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆山田延孝委員 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検します。

〔投票箱点検〕

◆山田延孝委員 異常なしと認めます。

それでは、投票用紙に単記無記名で記入の上、前列加嶋委員より順次投票願います。

〔各委員順次投票〕

◆山田延孝委員 投票漏れはありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆山田延孝委員 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の出入口を開きます。

〔議場開鎖〕

◆山田延孝委員 開票を行います。

〔開票〕

◆山田延孝委員 結果を御報告いたします。

投票総数29票、これは先ほどの出席委員数に符合いたしております。

そのうち有効投票29票、無効投票ゼロ票、有効投票中、岡田信俊委員29票。以上のとおりであります。

したがって、岡田信俊委員が委員長に当選されました。

それでは、就任の挨拶をお願いいたします。

〔岡田信俊委員長登壇〕

◆岡田信俊委員長 この度、決算審査特別委員会委員長という大変大きな仕事をいただきました。身の引き締まる思いであります。この委員会が円滑に運営されますことに尽力したいと思います。委員の皆様にはどうか、御協力を賜りますようお願い申し上げまして御挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

（拍手）

◆山田延孝委員 以上で私の職務を終え、委員長と交代します。

〔山田延孝委員 自席、岡田信俊委員長 委員長席〕

副委員長の互選

◆岡田信俊委員長 これより、副委員長の互選を行います。副委員長の互選については、会議規則第126条第1項の規定により投票で行います。この投票は、会議規則第126条及び第127条の規定により行われます。

この際、お諮りします。会議規則第127条のうち、立会人を置く規定は、このたび準用しないこととしたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆岡田信俊委員長 御異議なしと認め、そのように決定しました。

なお、この投票には委員長にも投票権がありますので申し添えます。

それでは、これより投票により副委員長の選出を行います。

議場の出入口を閉鎖します。

〔議場閉鎖〕

◆岡田信俊委員長 ただいまの出席委員数は29名であります。

投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

◆岡田信俊委員長 投票用紙の配付漏れはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆岡田信俊委員長 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検します。

〔投票箱点検〕

◆岡田信俊委員長 異常なしと認めます。

それでは、投票用紙に単記無記名で記入の上、前列加嶋委員より順次投票願います。

〔各委員順次投票〕

◆岡田信俊委員長 投票漏れはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆岡田信俊委員長 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の出入口を開きます。

〔議場開鎖〕

◆岡田信俊委員長 開票を行います。

〔開票〕

◆岡田信俊委員長 結果を御報告いたします。

投票総数 29 票、これは先ほどの出席委員数に符合いたしております。

そのうち有効投票 29 票、無効投票ゼロ票、有効投票中、秋山智博委員 29 票。以上のとおりであります。

したがって、秋山智博委員が副委員長に当選されました。それでは、就任の御挨拶をお願いいたします。

〔秋山智博副委員長 登壇〕

◆秋山智博副委員長 決算審査特別委員会の副委員長に選出をいただいた秋山智博です。

決算審査は、予算執行が当初の目的とする効果を上げているかどうかをチェックするとともに今後の予算編成に反映させることができます。慎重審議、そして充実した委員会となるように、委員長を補佐して取り組んでまいりますので、何卒よろしくをお願いいたします。

（拍手）

〔秋山智博副委員長 副委員長席〕

分科会の設置及び審査区分について

◆岡田信俊委員長 続きまして、分科会の設置及び審査区分についてお諮りしたいと思います。審査のため、4つの分科会を設置し、分科会の審査区分については、お手元に配付のとおりしたいと思います。御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◆岡田信俊委員長 御異議なしと認めます。したがって、そのように決定しました。

分科員の選任

◆岡田信俊委員長 続きまして、分科員の選任を行います。分科員の選任につきましては、委員長において指名したいと思います。御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◆岡田信俊委員長 御異議なしと認め、そのように決定しました。

分科員につきましては、お手元に配付のとおり指名します。

分科会長、分科副会長の選任

◆岡田信俊委員長 次に、分科会の会長及び副会長の選任を行います。本件につきましては、委員長が指名したいと思います。御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◆岡田信俊委員長 御異議なしと認め、そのように決定しました。

総務企画分科会は会長に吉野恭介委員、副会長に伊藤幾子委員、福祉保健分科会は会長に椋田昇一委員、副会長に浅野博文委員、文教経済分科会は会長に田村繁巳委員、副会長に朝野和隆委員、建設水道分科会は会長に雲坂衛委員、副会長に勝田鮮二委員をそれぞれ指名いたします。

以上で、本日の日程は終了しました。

本日はこれで終了とします。

午前10時48分 閉会

鳥取市議会委員会条例第28条第1項の規定によりここに署名する。

決算審査特別委員長